

成長企業

のための

次の

一

手

資金調達

WEBセミナー

3.4 WED.
15:00-16:30

M&A

IPO

FUNDINNO

代表取締役COO
大浦 学氏

宮井 秀卓氏

船井総合研究所

2025年12月グロス上場

成長企業支援の専門家

自社に適した成長戦略の見極め方

成長企業が次のステージへ進むために必要な手段である「資金調達」「M&A」「IPO」。どの手段を、いつ、どのように活用することが自社の成長に最適なのでしょうか。2025年にIPOを果たし、資金調達の面でIPO準備企業の支援もしているファンディーノ 大浦氏と企業成長の総合的な支援を行う船井総合研究所 宮井氏が、経験・実績・事例をもとに、成長企業が取るべき“次の一手”を解説します。

アンケートご回答特典

- ・ 講演資料
- ・ 船井総合研究所 宮井氏による無料スポットコンサル（30分、オンライン）
- ・ 上場社長、登壇！IPO分科会 初回お試し参加
- ・ 【IPO】【TOKYO PRO Market】今後の見通し・業界動向・トレンド時流予測レポート2026
- ・ FUNDINNO専門員による無料壁打ち個別面談

お申込み

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/260304>



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/260304>



資金調達・M&A・IPOを
どう選択し、どう活かすかー
成長企業のための「戦略3本柱」

船井総合研究所
宮井 秀卓氏

成長スピードが加速する中で、資金調達・M&A・IPOの3つを“いつ・どう使い分けるか”が企業価値向上の鍵となります。本セッションでは、最新動向と成功企業の共通点をもとに、成長フェーズ別の最適な選択と進め方を解説します。

- (1) 成長企業のための資金調達戦略
・金利上昇局面での最適なデット／エクイティの選択
・クラウドファンディングを含む新たな資金調達手段
・補助金活用で成長投資を加速するポイント
- (2) M&Aを“成長装置”にするための社内体制づくり
・単発で終わらせない「累積的M&A」のための組織設計
・中期戦略と紐付いたM&Aの進め方
- (3) IPO環境の変化と2026年以降の勝ち筋
・グロース市場の上場維持基準（時価総額100億円）の影響
・2025年の動向から読み解く、IPO成功企業の共通点
・成長手段としてIPOを捉え直す視点
- (4) 自社が選ぶべき“成長のための一手”とは？

自社IPOと支援事例から考えるー
成長企業のための最適EXIT戦略

FUNDINNO
大浦 学氏

IPO準備の終盤（N-2・N-1期）で多くの成長企業が直面するのが、「ダウングラウンド」「株主構成の硬直化」といった資本政策の壁です。FUNDINNOは2025年12月にグロース市場へ上場し、自社の資金調達・株主拡大・成長戦略を一貫して実証してきました。本セッションでは、自社のIPO・支援先企業様IPO事例から、成長企業が選ぶべきEXIT戦略を解説します。

- (1) 自社IPOで見た現場のリアル
・IPO準備期に発生した課題
・「株主数が多いとIPOできない」を自社で検証
- (2) 支援者として見る、IPOの実情
・IPO承認企業の共通点
・うまくいく企業・止まる企業の分岐点
- (3) 成長企業のための最適EXIT戦略

Talk Session & QA
成長企業のための“次の一手”
ー資金調達・M&A・IPO、
自社に適した成長戦略の見極め方ー

船井総合研究所 宮井 秀卓氏
FUNDINNO 大浦 学氏

船井総合研究所 宮井氏とFUNDINNO 大浦氏が、成長企業が陥る典型的な停滞要因を起点に、調達手法の最適な組み合わせと避けるべき資本政策について、ざっくりと解説します。

- (1) 成長企業が詰まる典型パターン
 - (2) 資金調達の新常識、デットからクラファンまでどう組み合わせるか
 - (3) 専門家から見る“やってはいけない資本政策”
- ※ご質問はZoomのQ&Aボタンよりご入力ください。

宮井 秀卓氏
株式会社船井総合研究所 ミッドマーケット支援本部 IPO支援室
マネージング・ディレクター

株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役（事業責任者）として、2015年3月に東証マザーズ上場、2017年6月に東証一部上場を経験（IPOにあたっての証券審査、取引所審査共に対応）。2018年4月より株式会社船井総合研究所に参画し、IPO支援業務を立ち上げる。2022年1月マネージング・ディレクター就任。2022年船井総合研究所のJ-Adviser資格取得とあわせて、J-QSに。



大浦 学氏
株式会社FUNDINNO 代表取締役COO

2011年明治大学商学部卒業。2013年明治大学大学院グローバルビジネス研究科修了。大学院での研究テーマは「マーケティング」。同研究科で、後の株式会社FUNDINNO代表取締役CEO柴原と出会い、柴原とともに、システム開発・経営コンサルティング会社を起業。2年目には黒字化を達成。その後、ベンチャー企業の成長に貢献したいという強い思いにより、2015年に柴原と共に、株式会社日本クラウドキャピタル（株式会社FUNDINNO）を設立。代表取締役COOに就任。2020年情報経営イノベーション専門職大学客員講師就任。



成長企業のための“次の一手”ー資金調達・M&A・IPO、自社に適した成長戦略の見極め方ー

| | |
|--------|---|
| 日時 | 2026年3月4日（水） 15:00～16:30（開始15分前からアクセス可） ※Zoomで配信いたします。 |
| 対象 | 成長企業の経営者、CFO、経営企画部門、IPO推進部門、財務経理部門の方 等 |
| 定員 | 500名 |
| 共催 | 株式会社FUNDINNO／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント |
| お問い合わせ | 株式会社オービックビジネスコンサルタント 坂本／山口 mail: obc-as@obc.co.jp |

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。
※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。